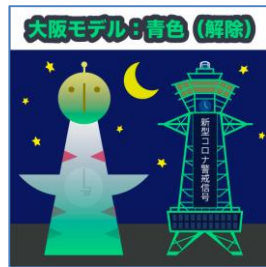


大阪のITベンチャーが「大阪モデル」警戒信号をインターネット上で周知します。  
**新型コロナ警戒信号に合わせて色を変える、  
「ホームページ用ポップアップ」提供開始。**

大阪・なんばのITベンチャー、株式会社ビヨンド（大阪市浪速区）は、新型コロナウイルス感染症に対する大阪府独自の基本的な考え方「大阪モデル」に基づく警戒基準の到達レベルに合わせて、青・黄・赤の3色で表示する「ホームページ用ポップアップ」の提供を、7月22日に開始しました。



ホームページに貼り付けた  
ポップアップ



ポップアップのイメージ（青＝警戒解除・黄＝警戒・赤＝非常事態）

この「ホームページ用ポップアップ」は、企業や団体、個人のホームページやブログなどに簡単に貼り付けることができるもので、警戒基準の到達レベルに合わせて自動的に日々、色が変わります。大阪府内各所ではライトアップの取り組みが広がっているものの、実際にその場に行かなければ目に触れることがありません。

IT事業を展開する当社としましては、広くインターネット上でも警戒信号を広げたいと考え、ホームページ用ポップアップを開発いたしました。当社のホームページよりお申込みいただければ、どなたでも無料でご利用いただくことができます（<https://beyondjapan.com/osakamodel-popup/>）。

■ **株式会社ビヨンドについて** (<https://beyondjapan.com/>)

2007年4月に設立した、クラウド/サーバーの構築・運用管理、Webシステム開発、Webサービスを手がける会社です。

- クラウド/サーバー事業 = クラウド/サーバーの設計から構築・移行、24時間365日の運用保守・監視まで、お客様のクラウド/サーバーに関して最高のパフォーマンスをご提供します。
- システム開発事業 = ソーシャルゲームやECサイト・広告サービスなどのWebシステム開発・サーバーサイドのAPI開発を行っています。
- Webサービス事業 = 自社サービスである「予約システム EDISONE（エジソン）」「Webサイト監視サービス Appmill（アプミル）」など、様々なクラウドサービスの企画・開発・運営を行っております。

本社所在地 = 大阪府大阪市浪速区湊町2-2-45 オンテックス難波ビル10F